

WITH コロナの状況下でのクライミングジム営業のガイドライン

集団免疫やワクチン、治療薬が出てくるまでは相当な時間がかかると予想されます。クライミングジムは営業を再開するに当たって、当面の間 WITH コロナを前提としたクライミングジム運営をしていく必要があるでしょう。

ここでは WITH コロナでのジム運営において、お客様へお願いすること、ジムが開店までに準備すること、スタッフがやるべきことをそれぞれまとめます。

お客様へお願いすることのガイダンス方法としては次の3つの大きなポイントに分けて案内を出し、理解を求めていくことが重要になります。

- 感染者はジムに入らない
- 飛沫感染の防止
- 接触感染の防止

尚、本ガイドラインは感染リスクを低減させるためのガイドラインであり、感染の完全防止を保証するものではありません。運用にあたっては施設管理者の責任のもと実行してください。

お客様へお願いすること

• 感染者はジムに入らない

1. ジムに来る前には検温をし、平熱であることを確認してからお越しください。忘れた場合は入場時に検温ください。

• 飛沫感染の防止

1. 施設内にいる人全ての方に原則的にマスクの着用をお願いします。

マスクを着脱する行為およびマスクの放置が感染の契機となる可能性があります。

2. 施設内でのソーシャルディスタンス 2m の確保をお願いします。
3. 近い距離でしゃべらない。また気合の発声や応援など大声は出さないようお願いします。
4. 施設内での食事はご遠慮いただいております。
5. 飲み物を飲む際は幾つかの注意点があります。
 - ① 飲料物は蓋付きのものを準備すること、また飲み口を直接手で触れないよう注意すること
 - ② 飲む際は呼吸が落ち着いているときに飲む
 - ③ 飲み終わったら蓋をして、速やかにマスクし、自分のバッグ等にしまう

・ 接触感染の防止

1. 手洗い or アルコール消毒の徹底を次の場面をお願いします。
 - ① 入退場時
 - ② トイレ退出時
 - ③ 顔を触る前
 - ④ 飲み物を飲む前
 - ⑤ 活動開始時
 - ⑥ 休憩前後
2. チョーク、ロープ、タオル、飲料物などは共有しないこと。
3. 施設利用後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、施設管理者に速やかに報告すること。

クライミングジムの営業再開までに準備すること

1. 準備するもの（※印は推奨事項）

- ① マスク スタッフ用およびお客様への販売用
- ② 石鹼（ポンプ式が望ましい）及びアルコール消毒液
- ③ 体温計（接触感染や消毒の手間の観点から非接触型が望ましい）
- ④ 界面活性剤含有の洗浄液や漂白剤、清掃道具用の消毒液
- ⑤ 受付前のウィルスガード※
- ⑥ キャッシュレスの支払いができる設備及び代金授受用のトレイ※
- ⑦ 業務用空気清浄機※
- ⑧ 受付時の順番待ちで密集しないように足元に貼る目印テープ※
- ⑨ 蓋つきのゴミ箱※
- ⑩ スタッフの体調を把握するための検温、体調チェックリスト

2. 入場制限・時間制限

ソーシャルディスタンス2mを確保するにはクライミングエリア100㎡当たりの利用制限数は8～12名、100坪で26～40名になります。（あくまで有効待機エリアでのソーシャルディスタンスに配慮した人数であること）

3. 手洗い場所

- ① 手洗い場所にはポンプ式石鹼を設置し、「手洗いは30秒以上」などの掲示をすること
- ② 手洗い後に手を拭くためのペーパータオル（使い捨て）を用意すること

4. 更衣室・休憩スペース・トイレ

更衣室などの諸室に一度に入室する利用者の和を、2mのソーシャルディスタンスを考慮し制限すること。

5. レンタル用品

シューズ以外の貸し出しを原則行わないこと。

6. ルートや課題への配慮

- ① 隣接するラインが近づき過ぎないようにセットとすること
- ② グレードも調整することにより、不特定多数の人が集まりにくいバラけるレイアウトとする
- ③ クライマー同士の密接を防ぐため壁を区画化し、その境界をテープで明確にすること
- ④ 各区画の課題にトライできる人数は1人とすること

7. イベント・コンペ

イベントやコンペなどは現時点では当面の間自粛すること

スタッフがやるべきこと

・出勤前

1. 朝起きたら自宅ですぐ検温し体調チェックリストに記録を残す。平熱でない場合は速やかにオーナーへ連絡しシフトを変わってもらう。

・受付接客業務（※印は推奨事項）

1. 勤務中はマスクを常に着用する。
2. ご利用者の方に受付にて検温し、37.3～37.5度以上の方のご利用をお断りする。
3. マスクをしていないお客様はジムに入場させない。
4. ご利用者の方に受付前に手洗い or アルコール消毒してもらう。
5. キャッシュレス決済の推進※ 基本的に現金のやりとりを行わない。PayPay等のスマホ決済のように、ご利用者側で支払い手続きが完了する方法を推奨する。クレジットカード払いもスタッフがカードを扱う形は避ける。
6. マスクを持参しない人のためにマスクの販売。※
7. 密閉：換気を頻繁に行う。1時間中10分は換気時間を設ける。
8. レンタル用品は1人ずつの利用とし、使用後は消毒を行うこと。

・清掃業務

1. 施設内掃除・トイレ掃除の注意点をしっかりと認識して行なう。

(参考 URL)

<https://www.airbnb.jp/resources/hosting-homes/a/cleaning-guidelines-to-help-prevent-the-spread-of-covid-19-163>

2. 清掃道具を脱いだらその道具をしっかりと消毒し、最後に自分の手洗い or アルコール消毒をしっかりと行う。
3. トイレや手洗い場にタオルを常設しない。ジェットタオルは使用禁止とする。

4. 更衣室・休憩スペース・トイレで不特定多数の利用者が触れるもの（ドアノブ、ロッカーの取手、テーブル、椅子、水洗トイレのレバー等）についてはこまめに消毒すること。
5. ボルダリング用のマットは開店時または閉店時に界面活性剤含有の洗浄剤や漂白剤を用いた掃除を行う。
6. ゴミの収集にあたってはマスクおよび手袋の着用が必須であり、作業後は手洗いや手指消毒を行う。

ジム内での新型コロナウイルス感染予防対策

皆様の安全のため必ずルールを守ってください。ご理解とご協力をお願いします。



こまめな手洗い・消毒

接触感染を防ぐため、こまめな手洗い・消毒をしてください。特に入場時、トイレの前後、顔を触る時、水分補給の時は必須とします。



ジム内では食べない

手指が目・鼻・口に触れる機会を減らすため、ジム内での一切の食品の摂取を禁止します。(水分補給に限りOKとします。)



全員の常時マスク着用

飛沫感染を防ぐため、ジム内では常時マスクを着用してください。また、マスクは必ずジム内の全員が着用してください。



飲むときは喋らない

飛沫感染を防ぐため、水分を補給する時は喋らず、飲み終わったらすぐにしまってください。飲み口が露出する缶飲料などは禁止します。



2m以上の間隔を確保

ジム内では常時ソーシャルディスタンス2mの確保をお願いします。近い距離での会話や物理的な接触はしないでください。



施設内は禁煙

3密(密集・密接・密室)を避けるため、施設内は禁煙とします。



体温の確認

施設に入る直前に体温を確認してください。(家を出るときでも可) 37.5℃以上の場合の入場できません。また平熱でも体調がすぐれない時は同様です。



登る時は大声を出さない

飛沫感染を防ぐため、登っている時に気合の発声などの大声を出さないようにしてください。